

『おおおいしだめとんとむがすあつたけど』(39)

食べ物の恨み

ある家に旅人が訪れ、宿をお願いした。家の人は旅人に飯を食わせ、早々に休ませると、自分たちだけで餅を食い始めた。

「この餡餅はうまい、このクルミ餅もうまい。」

と言いながら瓶の酒を飲んでいた。旅人はそれらの会話を、耳を澄まして聞いていた。

夜中になると旅人は台所へ忍び行き、餅を食べ始めた。鍋に残っていた餡餅をペロツと食い、鍋の中に糞をした。クルミ餅は八杯も食べた。最後に瓶の酒を全部飲んでしまうと、瓶の底をぬいてしまった。

次の日の朝、家の人は台所が荒らされているのに気付いて、急いで旅人をたたき起こした。

「お前さんは何てことをしたんだ。番所につまみ出してやる。名前を名乗れ。」

すると、旅人は平然とこう言った。

「俺かあ。俺の名は、『夜鍋に夜糞、クルミ餅八杯、瓶の底抜け』」



親思いの息子

とんとむがすあつたけど。あるどごさ、年寄りさ、飯食しえんな楽なえて言うなで、山奥さおいでくるどごあつたけど。

あるどご、ほごで、いちばん親孝行な息子、年寄りば、んぶて山奥さおいでくるどごあつたけど。年寄りあ、息子の背中さ、

んばつてで、息子の帰り道は案じて、木の枝先はおだて(折って)印はつけでけっただけど。息子あ、年寄りばおえで(置いて)途中

まできたげんとん、年寄りば案じて引き返して連れで帰ったけど。んだげんとん、年寄りば家の中さおえでおがんえさげ(置

いておけないので)、家の中さ、あなぐらば掘って、ほごさ、年寄りば入れで暮らしたけど。

ほがえしてるうちに、寄り合いあつたけど。むがすのどごで話まどまらねけど。息子あ、年寄りなら知ってるはずと思て、

年寄りながら話は聞いて、ほの話は寄り合いで語たけど。ほしたえ、すぐ話まどまて、ほごさ居た人だ、なあんと喜んだけ

ど。ほれがらは、年寄りあ何でも知ってるもんだつてなつて、年寄りば粗末にすねで、仲良ぐ暮らすようになったけど。

どんびんすかんこ さるまなぐ

○出典『大石田のとんとむがす』

(大石田とんとむがすの会編集・発行、二〇一九年)

町の人口 令和7年4月1日現在			令和6年度中の異動 R6.4.1～R7.3.31	
世帯数	2,207戸	(-3)	-24戸	
総人口	5,888人	(-52)	-188人	
男	2,936人	(-25)	-83人	
女	2,952人	(-27)	-105人	
(3月中の異動)			令和6年度中の異動 R6.4.1～R7.3.31	
出生	0人	転入 10人	11人	81人
死亡	10人	転出 52人	122人	158人

※この人数は外国人も含めたものです。

防災放送の内容を 電話で確認できます

防災放送が聞き取りにくい、放送内容を確認したい等のご意見をいただき、町では防災放送確認ダイヤルサービスを開始しました。

このダイヤルは定時(夕方6時のメロディ等)放送を含め、直近の放送から8時間以内の内容を順次聞くことができます。

確認ダイヤル: 0237-48-8444

■総務課総務グループ Tel.35-2111 (内線218)

大石田町公式アカウント開設

LINEはじめました

防災情報や各種行政情報を
受け取ることができます。

**友だち登録を
お願いします!**

登録方法

右の二次元コードを読み
取って友だちに追加して
ください。



大石田町公式LINE

◇編集・発行 大石田町総務課

〒999-4112 山形県北村山郡大石田町緑町1番地

☎

0237-35-2111

◇印刷/大場印刷(株)

「おおおいしだ」の文字書体は誰にでも読みやすい
ゴシック体を使用しています。